

2026年度

専攻科学生募集要項

入学案内

(出願書類添付)

試験区分	出願期間	試験日
推薦による選抜	2025年5月9日(金)～5月14日(水)	5月24日(土)
社会人特別選抜	2025年5月9日(金)～5月14日(水)	5月24日(土)
学力による選抜	2025年6月13日(金)～6月18日(水)	6月28日(土)

独立行政法人国立高等専門学校機構

佐世保工業高等専門学校

NATIONAL INSTITUTE OF TECHNOLOGY, SASEBO COLLEGE

〒857-1193 佐世保市沖新町1番1号

電話 (0956) 34-8488(学生課入試担当)

FAX (0956) 34-8425(学生課)

E-mail nyusi@sasebo.ac.jp

URL <https://www.sasebo.ac.jp/>

【専攻科の教育目的】

- ① 工学の基礎および専門分野に関する知識を教授し、創造性豊かな応用力を養成する。
- ② 地球的視点でものごとを考える素養および能力と、科学技術が自然や社会に及ぼす影響を理解できる人間としての倫理観を養成する。
- ③ 日本語による技術的な内容の説明・討論ができる能力と国際社会を意識した英語によるコミュニケーション基礎能力を養成する。
- ④ 他の専門技術分野に関する基礎知識と最新の知識を教授し、複合化・高度化した工学分野について複眼的な課題探求能力と問題解決能力を養成する。
- ⑤ 自主的・継続的に学習でき、協調して行動できる能力を養成する。

受験生の皆さんへ

佐世保工業高等専門学校専攻科における入学受入方針 (アドミッション・ポリシー)

■複合工学専攻

専攻科複合工学専攻では次のような人材を求めます。

1. 科学と工学の基礎的学力を十分身につけている人
2. 社会性と倫理観を身につける意欲を持っている人
3. 基礎的なコミュニケーション能力を身につけている人
4. 複眼的かつ実践的能力を身につける意欲を持つ人
5. 地域及び国際社会の発展のため、技術者として自主的に行動する意欲を持つ人

佐世保工業高等専門学校専攻科における教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

■複合工学専攻

ディプロマ・ポリシーにおいて掲げた能力を育成するために、高度科学技術の中核を担う専門職業人としての教養と専門基礎知識を有する技術者の養成を以下の内容で行う。

1. 理数系の基礎・応用力、豊かな教養と人間性、国際性を育むための数学（数理科学）や一般化学などの共通基礎科目および現代物理などの専門基礎科目
2. 地球的視点と技術者倫理に関する科目：日本語表現法、総合英語、応用コミュニケーションなどの語学教育により、国際的に通用するコミュニケーション能力を養う科目。産業経済と技術者倫理、環境論、国際関係論などにより地球的視野で技術と社会の共生を追求しグローバルな視点をもつ技術者を育成する科目
3. 課題解決能力育成科目：技術者総合ゼミ、総合創造実験、総合創造演習などにより4つの系の専門分野をコラボレートし、システム創成能力と複眼的な問題解決能力を養う複合科目。特別研究などにより、基礎・専門知識や技術を活用して自ら課題を探究し解決できる能力、自主性や協調性、等を総合的に育成するための科目
4. 各工学系および産業数理技術者育成プログラムの、基礎・専門に関する知識と技術を習得する専門科目

※ 本校のディプロマ・ポリシー（修了認定の方針）については、本校ホームページをご覧ください。

目 次

学 生 募 集 要 項

I. 募集人員	1	5. その他の注意事項	11
II. 選 抜 方 法	1	6. 合格者の発表	11
III. 推薦による選抜		7. 入学手続	11
1. 出願資格	1	8. 入学確約書の提出	11
2. 出願区分	2		
3. 出願手続	2	V. 社会人特別選抜	
4. 選 抜 の 方 法	4	1. 出願資格	12
5. その他の注意事項	4	2. 出願区分	12
6. 合格者の発表	4	3. 出願手続	12
7. 入学手続	4	4. 選 抜 の 方 法	14
8. 入学確約書の提出	4	5. その他の注意事項	14
9. 「推薦による選抜」の結果、合格 とならなかった場合の取扱い	4	6. 合格者の発表	14
10. 九州大学との連携教育プログラム について	6	7. 入学手続	14
		8. 入学確約書の提出	14
IV. 学力による選抜		VI. 受験者心得	14
1. 出願資格	8	VII. 個人情報の取り扱いについて	15
2. 出願区分	8	VIII. 入学検定料を郵便局(ゆう ちょ銀行)から振り込む場合の注 意点	16
3. 出願手続	8		
4. 選 抜 の 方 法	10		

入 学 案 内

1. 設 置	17	6. 学士の学位の取得方法	21
2. 佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム	17	7. 入学時に必要な諸経費	22
・出願資格とJABEEプログラム修了要件について	19	8. 入学料・授業料の免除及び 徴収猶予制度	22
3. 専攻名及び入学定員	20	9. 奨 学 金 制 度	22
4. 修 了 要 件	20	10. 高等教育の修学支援新制度 における多子世帯支援	22
5. 各専門分野(工学系)の内容	21	11. 教育課程	23

添 付 書 類

○ 入 学 願 書	○ 調査書
○ 受験票及び写真票(推薦選抜)	○ 専攻科志望理由書
○ 受験票及び写真票(学力選抜)	○ 英語資格試験取得申請書
○ 受験票及び写真票(社会人特別選抜)	○ 志願承認書
○ 推薦書(学校長推薦選抜)	○ 振込書
○ 推薦書(社会人特別選抜)	○ 振込書(連携教育プログラム受験者用)

2026年度

佐世保工業高等専門学校専攻科学生募集要項

I. 募集人員

複合工学専攻 16名

II. 選抜方法

本校専攻科は特例適用専攻科に対応しています。修了時の学位取得の専門区分は、（機械工学）（電気電子工学）（情報工学）（応用化学）で構成される専攻科になります。従って、本科において上記4つの専門区分の卒業生が受け入れ対象となります。

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力による選抜及び社会人特別選抜とし、下記の日程で行います。

なお、各選抜とも、4つの専門分野（工学系）に分けて面接及び試験等を実施します。

記

選 抜 区 分	選 抜 期 日	選 抜 人 数
推薦による選抜	2025 年 5 月 24 日（土）	8 名程度
社会人特別選抜	2025 年 5 月 24 日（土）	若 干 名
学力による選抜	2025 年 6 月 28 日（土）	8 名程度

III. 推薦による選抜

1. 出 願 資 格

2026 年 3 月高等専門学校卒業見込の者で、次の要件を満たし在籍学校長が責任をもって推薦する者としてします。

- （1）第3学年と第4学年の成績が原則として在籍したクラスの上位2分の1以内である者又は技術士第一次試験に合格した者。
- （2）選抜期日から起算して2年以内に取得した TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テストのスコアが 350 点以上の者。

※ 出願に際しては、19 頁「出願資格と JABEE プログラム修了要件について」を参照してください。

JABEE についての詳細は、17 頁「佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム」を参照してください。

2. 出 願 区 分

A 群	本校が定める出願資格を有している者で、 ・「佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム」を修得している者及び 2026 年 3 月に修得見込みの者。 ・他の教育機関で JABEE 認定コースを修得している者及び 2026 年 3 月に修得見込みの者。
B 群	本校が定める出願資格を有している者で、A 群以外の出願者。

注 1) 「『佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム』を修得している者」とは、2003 年 3 月以降に本校を卒業し、同プログラムを修得した者を示します。

注 2) JABEE についての詳細は、17 頁「佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム」を参照してください。

3. 出 願 手 続

(1) 願 書 受 付

期 間	2025 年 5 月 9 日（金）から 5 月 14 日（水）まで（必着）とします。
時 間	8 時 30 分から 17 時まで。（土・日曜日及び祝日は受け付けません。）
場 所	〒857-1193 佐世保市沖新町 1 番 1 号 佐世保工業高等専門学校 学生課入試担当

(2) 出願に必要な書類等

入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
写 真 票 及び受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、正面上半身脱帽で出願 3 か月以内に撮影したもの。
調 査 書	本校所定の用紙に在籍学校長が作成し、厳封したもの。
推 薦 書	本校所定の用紙に在籍学校長が作成したもの。
志望理由書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
技術士第一次試験合格証等	技術士第一次試験合格証又は成績通知書のコピー（該当者のみ）
TOEIC スコアシート	TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テストで 350 点以上のスコアを取得していることを証明できるスコアシート。
入学検定料	16,500 円 ただし、九州大学との連携教育プログラムの受験者は 30,000 円となります。詳細は 6 頁をご確認ください。本校所定の様式（ゆうちょ銀行についてはゆうちょ銀行専用の振込依頼書）により出願する本人の名

	前で、各種銀行の窓口から振り込んでください。振り込み後「検定料納付証明書」を入学願書の所定の欄に貼付してください。（ゆうちょ銀行からの振り込みの場合は「振込依頼書（お客さま控）」を貼付してください。） ① 振込期間 2025 年 4 月 16 日(水)～ 5 月 14 日(水) 振込の際は銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行ってください。なお、検定料を願書受付最終日に振込む場合は、最終日 17 時までに出願書類一式を提出しなければなりませんので注意してください。 ② 振込場所 各種銀行の受付窓口（ゆうちょ銀行可）で必ず振込んでください。 ※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 ※ゆうちょ銀行での振込手続きについては 16 頁を参照してください。 ③ 振込方法等 ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、出願者本人の負担となります。 イ. 「振込書」の※に、出願者の住所、氏名（フリガナ）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。 ウ. 「検定料納付証明書」を各種銀行の受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認してください。
返信用封筒	住所、氏名、郵便番号を明記した封筒に 410 円切手（速達料を含む。）を貼ったものを同封してください。（願書持参の場合は不要）
そ の 他	外国人志願者は、居住する市区町村長発行の「住民票」を提出してください。

（３）出願に関する注意事項

- ① 出願は、本校所定の出願書類により、受付期間に持参又は郵送してください。
ただし、郵送する場合は書留郵便として**受付期間の最終日必着**となりますので注意してください。
- ② 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
また、払い込み済みの入学検定料については、次の場合を除き、返還しません。
 - 出願書類を提出しなかった場合又は提出したが受理されなかった場合
 - 誤って二重に払い込んだ場合

（４）障害等を理由とした合理的配慮の提供に関して

入学志願予定者で、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課入試担当までご相談ください。

4. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、在籍学校長から提出された推薦書、調査書及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の総合判定とします。

選抜の日時及び場所

期 日	時 間	科目等	場 所
5 月 24 日 (土)	9:00	集 合	佐世保工業高等専門学校 (指定する場所に、集合してください。)
	9:30～	面 接	

5. その他の注意事項

- (1) 出願書類提出後、住所(郵便受取先)を変更した場合は、直ちに本校学生課入試担当に届け出てください。
- (2) 選抜当日は、受験票、筆記用具を持参してください。

6. 合格者の発表

2025 年 5 月 29 日 (木) 午前 10 時

合格者は合格発表後、受験者本人及び在籍する学校長宛に文書で通知します。また、合格者の受験番号を本校ホームページでも発表します。

(<https://www.sasebo.ac.jp/>)

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7. 入 学 手 続

合格者に、別途通知します。

8. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、『入学確約書』を 2025 年 6 月 13 日 (金) 17 時必着で、佐世保工業高等専門学校学生課入試担当へ提出してください。

なお、期限までに『入学確約書』を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

9. 「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった場合の取扱い

「推薦による選抜」の結果、合格とならなかった者で「学力による選抜」を希望す

る者は、「学力による選抜」の募集要項により、再度、必要な書類等を整えて、出願期間内に手続きを行ってください。

ただし、「調査書」の提出は要しませんが、検定料は必要です。

区 分	出 願 期 間
学力による選抜	2025 年 6 月 13 日（金）～6 月 18 日（水）

10. 九州大学との連携教育プログラムについて

(1) 概要

2023 年度より佐世保工業高等専門学校専攻科へ入学する学生を対象に、九州大学工学部融合基礎工学科と本校専攻科にて修学する履修プログラムコースを実施しております。(以下「連携教育プログラム」という。)

連携教育プログラムの学生は、本校専攻科と九州大学双方へ在籍し、双方の教育課程(連携教育プログラム用)を受講します。

プログラム所定の課程を修了した者は、九州大学からの卒業証書(学士の学位記)ならびに佐世保工業高等専門学校専攻科からの修了証書が交付されます。

(2) 募集人員

九大工学部・九州沖縄 9 高専連携教育プログラム 若干名

(3) 出願資格

- ・本校専攻科の推薦による選抜試験に合格し、入学確約書を所定の期日までに提出した者のうち、学校長の推薦を受けた者
- ・九州大学研究室へのインターンシップに参加し、願書出願時に研究指導予定教員から受入の了解を得ている者

(4) 出願手続

①佐世保工業高等専門学校専攻科入学者選抜(推薦選抜)

「Ⅲ. 推薦による選抜」の「3. 出願手続」によるものとし、専攻科入学願書の「選抜区分」「連携教育プログラムの受験希望」の「有」に○をつけること。

ただし入学検定料の額(九州大学入学者選抜に係る検定料を含み、30,000 円です。)

及び「振込書」の用紙については専攻科入学者選抜用とは異なりますので、ご注意ください。

②九州大学入学者選抜

「令和 8 (2026) 年度九州大学工学部編入学 九大工学部・九州沖縄 9 高専連携教育プログラム特別選抜 学生募集要項」(以下、「九大募集要項」という。)によるものとします。

(5) 選抜の方法

九州大学は、(3) 出願資格の要件を満たす者を対象に、試験を実施します。

- ・出願期間：対象者に別途通知します。
- ・選抜方法：口頭試問と提出書類による総合判定

(6) 合格者の発表

九大募集要項によるものとします。

(7) 入学手続

合格者に別途通知します。

(8) 「九州大学入学者選抜」の結果、合格とならなかった場合の取扱い

九州大学入学者選抜の結果、合格とならなかった者は本校専攻科への入学が決定します。

(9) 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ①入学後の教育・指導
- ②入学料、授業料の免除申請の審査
- ③奨学金申請の審査
- ④単位相互認定を目的とした九州大学への情報提供
- ⑤本校及び九州大学、国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

(10) 入学時に必要な諸経費

検定料	30,000円（本校に納付）
入学料	282,000円（九州大学に納付）
授業料（年額）	535,800円（九州大学に納付）

(11) 留意事項

- ・本プログラム選抜に合格した者は、本校専攻科への入学者及び九州大学工学部融合基礎工学科第3年次編入学者となります。
- ・修業年限は2年間です。原則、1年目は本校にて修学、2年目は九州大学にて修学することとなります。ただし、科目によっては原則と異なる場合があります。
- ・本プログラム履修生は、日本技術者教育認定機構(JABEE)が認める「複合型もの創り工学」教育プログラムの対象外となります。

※連携教育プログラム及び入学者選抜の詳細については、九大募集要項を参照してください。

IV. 学力による選抜

1. 出 願 資 格

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は 2026 年 3 月高等専門学校を卒業見込みの者。
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第 58 条の 2（同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入することができる者。
- (3) 短期大学を卒業した者又は 2026 年 3 月短期大学を卒業見込みの者。
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者又は 2026 年 3 月専修学校の専門課程を修了見込みの者のうち、学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができる者。
- (5) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者。
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者。
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (8) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

※ 出願に際しては、19 頁「出願資格と JABEE プログラム修了要件について」を参照してください。JABEE についての詳細は、17 頁「佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム」を参照してください。

2. 出 願 区 分

推薦による選抜に同じです。（2 頁を参照してください。）

3. 出 願 手 続

(1) 願 書 受 付

期 間	2025 年 6 月 13 日（金）から 6 月 18 日（水）まで（必着）とします。
時 間	8 時 30 分から 17 時まで。（土・日曜日及び祝日は受け付けません。）
場 所	〒857-1193 佐世保市沖新町 1 番 1 号 佐世保工業高等専門学校 学生課入試担当

(2) 出願に必要な書類等

入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
写 真 票 及び受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、正面上半身脱帽で出願 3 か月以内に撮影したもの。
調 査 書	本校所定の用紙に出身（在籍）学校長が作成し、厳封したもの。
志望理由書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
英語資格試験 取得申請書	本校所定の用紙に必要事項を記入し、TOEIC（TOEIC IP を含む）のスコアシート又は英検合格証書のコピーを添付すること。 ① 実用英語技能検定 2 級以上を取得した者。（合格証書のコピーを

	添付すること。) ② 選抜期日から起算して2年以内を取得した TOEIC 公開テスト又は TOEIC IP テスト (スコアシートを添付すること。) なお、英語点への換算は以下のとおりです: ㊦ 英検 2 級以上合格の場合 100 点。 ① TOEIC スコアに関しては、次の式により換算する (小数点以下は四捨五入)。 $\text{英語点} = (\text{TOEIC スコア} - 200 \text{ 点}) \times 0.3 + 10$ (ただし、TOEIC スコア 500 点以上は 100 点で換算する。)
志願承認書	本校所定の用紙に所属の長が作成したもの。(企業等の在職者のみ。)
入学検定料	16,500 円 本校所定の様式(ゆうちょ銀行についてはゆうちょ銀行専用の振込依頼書)により出願する本人の名前で、各種銀行の窓口から振り込んでください。振込み後「検定料納付証明書」を入学願書の所定の欄に貼付してください。(ゆうちょ銀行からの振り込みの場合は「振込依頼書(お客さま控)」を貼付してください。) ① 振込期間 2025 年 6 月 6 日(金)～ 6 月 18 日(水) 振込の際は銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行ってください。なお、検定料を願書受付最終日に振込む場合は、最終日 17 時までに出願書類一式を提出しなければなりませんので注意してください。 ② 振込場所 各種銀行の受付窓口(ゆうちょ銀行可)で必ず振込んでください。 ※ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。 ※ゆうちょ銀行での振込手続きについては 16 頁を参照してください。 ③ 振込方法等 ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、出願者本人の負担となります。 イ. 「振込書」の※に、出願者の住所、氏名(フリガナ)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。 ウ. 「検定料納付証明書」を各種銀行の受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認してください。
返信用封筒	住所、氏名、郵便番号を明記した封筒に 410 円切手(速達料を含む。)を貼ったものを同封してください。(願書持参の場合は不要)
そ の 他	外国人志願者は、居住する市区町村長発行の「住民票」を提出してください。

(3) 出願に関する注意事項

- ① 出願は、本校所定の出願書類により、受付期間に持参又は郵送してください。
ただし、郵送する場合は書留郵便として**受付期間の最終日必着**となりますので注意してください。
- ② 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学許可を取り消すこ

とがあります。

- ④ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
また、払い込み済みの入学検定料については、次の場合を除き、返還しません。
 - 出願書類を提出しなかった場合又は提出したが受理されなかった場合
 - 誤って二重に払い込んだ場合

(4) 障害等を理由とした合理的配慮の提供に関して

入学志願予定者で、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課入試担当までご相談ください。

4. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、学力試験、英語資格試験取得申請書、調査書及び面接の総合判定とします。

(1) 選抜の日時及び場所

期 日	時 間	科 目 等	場 所
6 月 28 日 (土)	9:00	集 合	佐世保工業高等専門学校 (指定する場所に集合してください。)
	9:20 ~ 10:50	専門科目	
	11:10 ~ 12:10	数 学	
	14:00 ~	面 接	

(2) 学力試験科目及び出題分野

科目分野	区分 (系列)	学 力 試 験 科 目 及 び 出 題 分 野	
一般科目	共 通	数 学	微分積分(偏微分、重積分を含む)、線形代数、常微分方程式
専門科目	機械工学系	熱力学、流体力学、材料力学、材料学、機械工作法 (関数電卓を必ず持参すること。)	
	電気電子工学系	電気磁気学、電気回路、電子回路、電気機器 (関数電卓を必ず持参すること。)	
	情報工学系	情報工学 (プログラミング、アルゴリズム、ネットワーク、セキュリティ、計算機工学、データベース)、 電気回路、電子回路、電気磁気学	
	化学・生物工学系	物理化学、生化学、有機化学、無機・分析化学、化学工学 (関数電卓を必ず持参すること。)	

※ 機械工学系、電気電子工学系及び化学・生物工学系の専門科目試験については、関数電卓の使用を許可しますので、必ず持参してください。

(3) 評価基準

①学力試験及び面接の評価

学力試験の成績は、一般科目 100 点満点、専門科目 150 点満点とし、面接の成績は 50 点満点とします。

②調査書の評価

提出された調査書の成績を本校の規定に基づいて点数に換算するとともに能力、適性を評価するための基礎資料として活用します。

5. その他の注意事項

- (1) 出願書類提出後、住所（郵便受取先）を変更した場合は、直ちに本校学生課入試担当に届け出てください。
- (2) 選抜当日は、受験票、筆記用具、昼食を持参してください。

6. 合格者の発表

2025 年 7 月 3 日(木) 午前 10 時

合格者は合格発表後、受験者本人に文書で通知します。

また、合格者の受験番号を本校ホームページでも発表します。

(<https://www.sasebo.ac.jp/>)

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

合格者に、別途通知します。

8. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、『入学確約書』を 2025 年 7 月 28 日(月)17 時必着で、佐世保工業高等専門学校学生課入試担当へ提出してください。

なお、期限までに『入学確約書』を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

V. 社会人特別選抜

1. 出 願 資 格

所属する企業等の長が推薦する者で次のいずれかに該当し、かつ企業等就業期間が出願時において1年以上ある者。

- (1) 高等専門学校を卒業した者。
- (2) 高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第58条の2（同法第70条第1項及び第82条において準用する場合を含む。）の規定により大学に編入することができる者。
- (3) 短期大学を卒業した者。
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる者。
- (5) 外国において、学校教育における14年の課程を修了した者。
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における14年の課程を修了した者。
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における14年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者。
- (8) その他専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

※ 出願に際しては、19頁「出願資格とJABEEプログラム修了要件について」を参照してください。

JABEEについての詳細は、17頁「佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム」を参照してください。

2. 出 願 区 分

推薦による選抜に同じです。（2頁を参照してください。）

3. 出 願 手 続

(1) 願 書 受 付

期 間	2025年5月9日（金）から5月14日（水）まで（必着）とします。
時 間	8時30分から17時まで。（土・日曜日及び祝日は受け付けません。）
場 所	〒857-1193 佐世保市沖新町1番1号 佐世保工業高等専門学校 学生課入試担当

(2) 出願に必要な書類等

入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
写 真 票 及び受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼ったもの。 写真は、正面上半身脱帽で出願3か月以内に撮影したもの。
調 査 書	本校所定の用紙に出身学校長が作成し、厳封したもの。

志望理由書	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの。
推 薦 書	本校所定の用紙に所属の長が作成したもの。（企業等の在職者のみ。）
入学検定料	16,500円 本校所定の様式（ゆうちょ銀行についてはゆうちょ銀行専用の振込依頼書）により出願する本人の名前で、各種銀行の窓口から振り込んでください。振込み後「検定料納付証明書」を入学願書の所定の欄に貼付してください。（ゆうちょ銀行からの振込みの場合は「振込依頼書（お客さま控）」を貼付してください。） ① 振込期間 2025年4月16日(水)～5月14日(水) 振込の際は銀行の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行ってください。なお、検定料を願書受付最終日に振込む場合は、最終日17時までに出願書類一式を提出しなければなりませんので注意してください。 ② 振込場所 各種銀行の受付窓口（ゆうちょ銀行可）で必ず振込んでください。 ※ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 ※ゆうちょ銀行での振込み手続きについては16頁を参照してください。 ③振込方法等 ア. 振込時に別途必要な振込手数料は、出願者本人の負担となります。 イ. 「振込書」の※に、出願者の住所、氏名（フリガナ）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。 ウ. 「検定料納付証明書」を各種銀行の受付窓口から受け取る際には、必ず取扱銀行収納印を確認してください。
返信用封筒	住所、氏名、郵便番号を明記した封筒に410円切手（速達料を含む。）を貼ったものを同封してください。（願書持参の場合は不要）
そ の 他	外国人志願者は、居住する市区町村長発行の「住民票」を提出してください。

（３）出願に関する注意事項

- ① 出願は、本校所定の出願書類により、受付期間に持参又は郵送してください。
ただし、郵送する場合は書留郵便として**受付期間の最終日必着**となりますので注意してください。
- ② 出願書類等に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ③ 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 願書提出後の記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 一度受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。
また、払い込み済みの入学検定料については、次の場合を除き、返還しません。
 - 出願書類を提出しなかった場合又は提出したが受理されなかった場合
 - 誤って二重に払い込んだ場合

(4) 障害等を理由とした合理的配慮の提供に関して

入学志願予定者で、障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学生課入試担当までご相談ください。

4. 選 抜 の 方 法

入学者の選抜は、所属長から提出された推薦書、調査書及び面接（専門科目に関する口頭試問を含む。）の総合判定とします。

選抜の日時及び場所

期 日	時 間	科目等	場 所
5 月 24 日 (土)	9:00	集 合	佐世保工業高等専門学校 (指定する場所に集合してください。)
	9:30～	面 接	

5. その他の注意事項

推薦による選抜に同じ。（4 頁を参照してください。）

6. 合格者の発表

2025 年 5 月 29 日 (木) 午前 10 時

合格者は合格発表後、受験者本人及び所属長宛に文書で通知します。

また、合格者の受験番号を本校ホームページでも発表します。

(<https://www.sasebo.ac.jp/>)

なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

7. 入 学 手 続

合格者に、別途通知します。

8. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、『入学確約書』を 2025 年 6 月 13 日 (金) 17 時必着で、佐世保工業高等専門学校学生課入試担当へ提出してください。

なお、期限までに『入学確約書』を提出しない者は、入学の意思がないものとして取り扱います。

VI. 受験者心得

1. 試験当日は、9 時までに本校に集合してください。
2. 受験票、筆記用具、昼食（「学力による選抜」受験者のみ。）を持参してください。
3. 試験当日は、試験会場の掲示の注意事項などをよく読んでおいてください。

4. 受験者は、試験開始 10 分前までに入室し、各自の受験番号と同一受験番号札の席につき、受験票を机上の受験番号札の横に置いてください。
5. 試験室には、鉛筆、シャープペン、消しゴム、腕時計（計算・翻訳機能や通信機能付きの腕時計（スマートウォッチなど）は不可）以外の物を持ち込むことはできません。
ただし、機械工学系、電気電子工学系及び化学・生物工学系の専門科目試験については、関数電卓の使用を許可しますので必ず持参してください。
6. 解答用紙の指定欄には、必ず受験番号を記入してください。
7. 試験終了までは退室できません。面接試験は指示に従ってください。
8. 不正行為のあった者には、直ちに退室を命じ、以後の受験は認めません。
9. 事故などにより遅刻した場合は、試験場の事務室に届け出て、指示を受けてください。

VII. 個人情報の取り扱いについて

1. 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。
 - (1) 入学後の教育・指導
 - (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
 - (3) 奨学金申請の審査
 - (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
2. 本校合格者の氏名、住所、電話番号に限り、本校の学生の保護者からなる団体である後援会からの連絡を行うために利用する場合があります。
3. 本校合格者の氏名、住所、電話番号に限り、本校の卒業生等からなる団体である同窓会からの連絡を行うために利用する場合があります。

Ⅷ. 入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がございますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込は出来ません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することは出来ません。窓口で「ゆうちょ銀行専用の振込依頼書（以下参照）」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書（お客さま控）」を受領してください。
- 4) 出願の際は「振込依頼書（お客さま控）」を提出してください。（振込依頼書（お客さま控）が必要な場合は、コピーを保管してください。）

※振込依頼書（サンプル）

8000034

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い]

「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

振込規定及びゆうちょ銀行所定の関係規定に同意の上、依頼します。

△組合口座の場合は通帳に記載のある方のみにご記入ください。

※料金は、振込金は別に、払出口座の預り金からいただきます。

※お受取人負担のお取扱いできません。

※□枠欄は、該当の項目にレ印をつけてください。

※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。

ご依頼日 年 月 日

お受取人	金融機関名	☐ 銀行 ☐ 信金 ☐ 信組 ☐ 協同 ☐ その他	支店名	支店					
	預金種目	☐ 1 普通 (組合) ☐ 2 当座 ☐ 4 貯蓄 ☐ 9 その他 ()	口座番号	金額					
	おなまえ	フリガナ	※金額の欄部に「円」をご記入ください。						
	横		<table border="1"> <tr> <td>振込金額</td> <td>5万円未満</td> <td>5万円以上</td> </tr> <tr> <td>料金(消費税込)</td> <td>660円</td> <td>880円</td> </tr> </table>		振込金額	5万円未満	5万円以上	料金(消費税込)	660円
振込金額	5万円未満	5万円以上							
料金(消費税込)	660円	880円							

ご依頼人	おところ	郵便番号 ()	通知番号	
	フリガナ		※お受取人様に通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前の前に数字を入れる場合)に左括弧でご記入ください。	
	おなまえ		横	
	日中ご連絡先電話番号			
払出	記号	番号(左括弧でご記入ください)		
払出口座番号			お届け印	
払出口座名義人(代理人)	おところ	郵便番号 ()	※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。	
	おなまえ		横	

科目	取扱年月日	取扱店番号	取扱時間	取扱通貨	振込先	受払調書	代行店番号
請求理由							
払出口座番号			お受取人おなまえ				
			払出口座名義人				
			ご住所				
振込金額	円	振込料金	円	消費税等を含む			
合計金額		円	払出明帳番号				

＜取扱い依頼欄＞

毛	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

【利用】OCR用

【取扱郵便局】取扱店→受取店(金融センター)

F64600(2019.08.1F)

ゆうちょ銀行

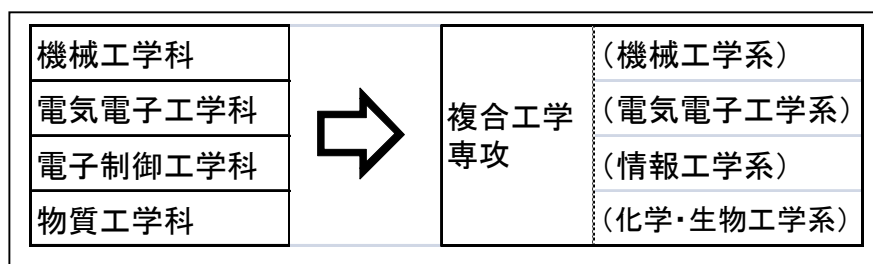
入 学 案 内

1. 設 置

近年、科学技術水準の高度化とシステム化が急速な勢いで進む中で、産業界では絶え間ない技術革新への対応を迫られているのが現状です。このような社会背景と地域社会との連携・協力として、専攻科は、

- 応用力と創造力を兼ね備えた研究開発型技術者の育成
- 社会人技術者への門戸開放と再教育の場
- 企業との共同研究を通じて研究成果の社会への還元

という重要な使命を担い、1997 年度に本科の 4 学科に対応して 3 専攻（機械工学、電気電子工学、物質工学）が設置されました。そして、2012 年度の改組に伴い 1 専攻（複合工学専攻）に統合されました。なお、複合工学専攻は次の 4 つの専門分野（工学系）から構成されています。



高専本科 5 年課程を経て、専攻科教育課程の必要な単位を修得し、本校の定める基準を満たせば、大学改革支援・学位授与機構から『学士（工学）』の学位が授与され大学学部卒業と同等となり、大学院への進学も可能となります。

また、2003 年度からは、本科 4、5 年と専攻科を合わせた 4 年間の教育において、日本技術者教育認定機構（JABEE）対応の技術者教育プログラム「複合型もの創り工学」を設定し、2005 年 5 月に JABEE 認定を受け 2004 年度修了生より適用されました。これにより国際的に認められた技術者として認定されることになります。

2. 佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム

（1）プログラム名

「複合型もの創り工学」

（2）育成しようとする自立した技術者像

グローバル化した社会において、高度化、複合化した工学分野の諸問題を解決して「もの創り」を行うために、各専門分野（機械工学、電気電子工学、情報工学、

化学・生物工学)について深い専門性を養いつつ、先進的な他の専門分野の知識と技術も身につける複合的な教育を行うことにより、複眼的な問題解決能力を備えた創造性豊かな、世界に通用する「もの創り技術者」を育成します。

(3) 学習・教育到達目標

(A) 工学の基礎と専門

- 1) 数学(微分積分学、線形代数、微分方程式、確率・統計など)と自然科学(物理、化学など)の基礎知識を身につけて、工学的諸問題の解決に応用できること
- 2) 情報技術の基礎知識を身につけて、情報収集、実験データの解析・評価のツールとしてコンピュータを活用できること
- 3) 基礎工学の知識を身につけて、複合化したもの創りの実務における工学的諸問題の解決に応用できること
- 4) それぞれの専門分野における“もの創り専門工学”の知識を身につけて、工学的諸問題の解決に応用できること

(B) 地球的視点と技術者倫理

- 1) 他国の歴史的・文化的背景や国際問題に関する基礎知識を身につけて、グローバルな視点でものごとを考えることができること
- 2) 技術が自然や社会に与える影響・効果を理解して、技術者としての責任を自覚できること

(C) コミュニケーション能力

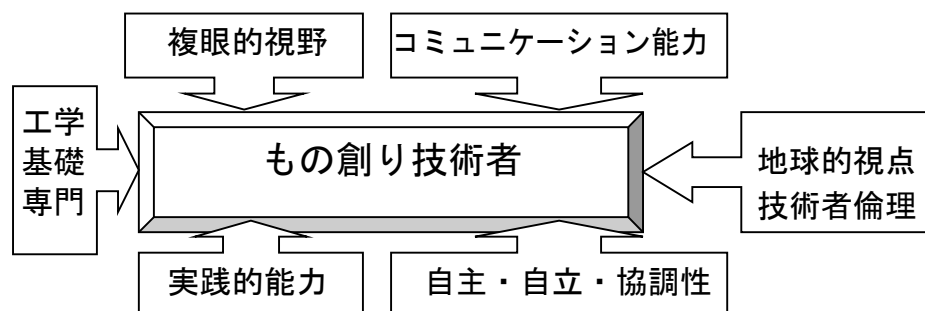
- 1) 技術的な内容を日本語により文章や口頭で論理的に説明できること
- 2) 相手の質問や意見を聞いて日本語で適切に答えることができること
- 3) 英語による基礎的なコミュニケーションができること
- 4) 基礎的な技術英語の文章を読み書きできること

(D) 複眼的かつ実践的能力

- 1) 自分で具体的な計画や手順を決めて基礎的な実験を実施し、得られた結果を正しく評価・解析して考察し、論理的に説明できること
- 2) いくつかの専門分野の知識や利用可能な情報・技術・手段を駆使するとともに創造性を発揮して、調査・解析をおこない、解決策を組み立てて実行し、課題を解決できること
- 3) 社会の要求する課題を解決するにあたって、その内容を分析して、計画や方策を複眼的にデザインできること
- 4) 実験、実習、研究、インターンシップなどを通して実践的能力を身につけ、技術者が経験する実務上の問題や課題を理解して適切な対応ができること

(E) 自主・自立と協調性

- 1) 社会の要請に迅速に対応し、科学技術の進展を先導するため、自主的・継続的に学習できること
- 2) 要求された課題に対して、自立して、あるいは他の人と協力しながら計画的に作業を進め、期限内に終わらせることができること
- 3) 健全な心身を持ち、学内外の人々と協調して行動できること



(4) プログラムの構成

本科4、5年と専攻科の2年までの4年間で構成されています。（全学科及び全専門分野）

(5) プログラム履修対象者

連携教育プログラム履修生以外の専攻科学生全員とし、専攻科への入学をもって対象者と決定します。

(6) プログラムの修了要件

本プログラムの修了要件の全てを満たした者に修了証書を授与します。

〔佐世保工業高等専門学校・技術者教育プログラム「複合型もの創り工学」に関する規程抜粋〕
第7条 本プログラムの修了要件は次の各号とし、全てを満たした者に修了証書を授与する。

- 一 本校の専攻科教育課程の必要な単位を修得すること。
- 二 大学改革支援・学位授与機構より、学士の学位を受けること。
- 三 本プログラムにおいて、124単位以上を修得すること。
- 四 付表に定める学習・教育到達目標とその評価方法および評価基準を満たしていること。

- 2 本プログラムの修了認定は、専攻科委員会において行う。

※付表・別表については、本校ホームページにてご確認ください。

(7) 出願資格と JABEE プログラム修了要件について

専攻科に入学した者は、連携教育プログラム履修生を除き、佐世保工業高等専門学校本科・専攻科「複合型もの創り工学」プログラムの履修者となります。しかし、本教育プログラムは、具体的には佐世保工業高等専門学校の本科4、5年生及び専攻科1年、2年のカリキュラム（2004年4月1日から施行）で構成されていますので、募集要項の出願資格に定める専攻科に入学できる者であっても、JABEE プログラムの修了要件を満たさない場合があります。

専攻科の入学試験合格者で、JABEE プログラム修了要件を満たさない場合は、専攻科入学後に補講等により、学力認定を受け、定められた基準を満たす必要があります。

① 佐世保工業高等専門学校卒業（見込み）者の場合

JABEE「複合型もの創り工学」プログラムに規定されている科目を専攻科入学前に履修しないで合格となった者は、入学後に補講等でこれらの科目を受講し、単位を修得する必要があります。

佐世保工業高等専門学校卒業者であっても、2003年3月以前の卒業者に対しては成績証明書、シラバス等で個別の審査を実施します。審査の結果、修了要件を満たさないと判定された場合は、補講等を受講し、学力認定を受け、定められた基準を満たさなければなりません。

② 佐世保工業高等専門学校卒業者以外の場合

佐世保工業高等専門学校以外で合格した者については、成績証明書、シラバス等の学習保証時間を証明することができる書類により履修科目を個別に審査します。審査の結果、本校と同等の科目・基準で修得したと認められない場合には、補講等を受講し、定められた基準を満たす必要があります。

※ 出願に先立ち佐世保工業高等専門学校学生課入試担当へ問い合わせることをお勧めします。

3. 専攻名及び入学定員

複 合 工 学 専 攻 1 6 名

4. 修了要件

専攻科に2年以上在籍し、所定の授業科目を履修し、62単位以上（一般科目8単位以上、専門基礎科目22単位、専門科目32単位以上）を修得していること。

5. 各専門分野（工学系）の内容

（1）機械工学系

あらゆる産業の根幹をなす機械工学では独創的研究開発を展開するための基礎科学である固体力学、場の力学、粘性流体力学、熱流動工学、機械振動論などの力学関連の専門科目を中心に、機械要素の製造・制御に関連した製造システム論、精密加工特論、現代制御論を修得する。さらに、情報、バイオ、環境などの分野横断的な科目も修得することにより、先進的でシステムデザイン能力を有する技術者を養成する。

（2）電気電子工学系

エネルギーや半導体技術の基礎となる電力・電子材料工学系科目を中心に情報・通信システムなど幅広い分野・領域の科目を修得し、産業界における設計・生産や研究開発分野の先進的な技術者として、多面的、かつ総合的に寄与できる基礎能力を涵養する。さらに、特別研究などを通じて、新規分野の開拓能力、高い問題解決能力を培い、システム創成能力を有する実践的技術者を養成する。

（3）情報工学系

コンピュータ及びネットワークなどの情報技術系及びものづくりの基盤となる電子制御系の専門科目を中心に、環境、バイオなどの学際的な科目を修得し、複眼的な視点を身に付ける。さらに特別研究などにより、情報技術と電子制御の融合力、創成力を涵養する。これらの習得をとおして、情報技術に関する高度な専門知識を電子制御技術へ融合的に応用し、人にやさしい知的情報処理システムを創成できる研究開発型技術者を育成する。

（4）化学・生物工学系

付加価値の高い素材・製品の研究開発と生産技術を中心とする化学工業の分野と、医薬品等の製造で実用化が図られている先端バイオ技術分野にわたって幅広い高度な専門知識を修得する。さらに、特別研究などを通じて、環境・エネルギー問題への化学・生物学的見地から対処できる能力を養い、各種分析技術や材料開発を含めた関連の技術分野における開発・研究に従事できる創造的技術者を養成する。

6. 学士の学位の取得方法

本校は、学位の審査に関して、大学改革支援・学位授与機構（以下「学位授与機構」という）から特例適用専攻科の認定を受けております。これにより、学生個人が学位授与機構の試験を受けて学位を取得する方式から、学校から専攻科修了見込み者を一括申請し、審査されることとなりました。

特例適用により学位を取得するためには、本校本科4・5年次と専攻科1・2年次に開設している必要な科目を履修し単位を修得することに加え、学位授与機構による学修総まとめ科目の審査に合格する必要があります。本校では特別研究がこれにあたります。

本校以外の高専から専攻科に入学された方は所属高専の教育課程が、本校本科を卒業し

て専攻科に入学するまで間が空いている場合は当時の教育課程が、学位授与機構に登録されている本校の教育課程表と同じまたは同等と認められる必要があります。これに当てはまらない場合は、学生個人が学位授与機構の試験を受けて学位を取得する従来方式となります。

7. 入学時に必要な諸経費

入 学 料	納付金額	84,600 円
授 業 料	納付金額（前期分）	117,300 円（年額 234,600 円）

※1 上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※2 その他教科書代他として、約 35,000 円が必要です。

8. 入学料・授業料の免除及び徴収猶予制度

どちらも経済的理由等に応じて免除する制度があります。

また、経済的理由等で納付期限までに納付が困難であり、かつ、学業成績優秀と認められた場合は、徴収の猶予を許可する制度もあります。

9. 奨 学 金 制 度

独立行政法人日本学生支援機構による貸与型・給付型の奨学金をはじめ、各市町村や各種団体等による様々な奨学金制度があります。本校 HP に情報を掲載しておりますので、必要に応じてご確認ください。

10. 高等教育の修学支援新制度における多子世帯支援

令和7年度から、条件を満たす多子世帯に対し、所得制限なく、一定の額まで大学等の授業料及び入学料を無償とする措置が施行されます。条件等につきましては、文部科学省の HP にてご確認ください。

11. 教 育 課 程

23 頁以降を参照してください。

専攻科教育課程

別表第3(第50条関係)

令和7年度入学以降
一般科目及び専門基礎科目

授 業 科 目					単位数	標準履修年次	系	備 考	専攻の区分				連携教育 プログラム 認定科目
									機械 工学	電気 電子 工学	情報 工学	応用 化学	
一 般 科 目	必 修 科 目	日 本 語 表 現 法	1	1年				△	△	△	△		
		総 合 英 語 I	2	1年				△	△	△	△	◎me,ee,it,cb	
		総 合 英 語 II	2	1年				△	△	△	△	◎me,ee,it,cb	
		応 用 コミュニケーション	1	2年				△	△	△	△		
		近 代 国 際 社 会 論	2	1年				△	△	△	△		
		必修科目修得単位数計	8										
専 門 基 礎 科 目	必 修 科 目	技 術 者 総 合 ゼ ミ I	1	1年				○	○	○	○	◎me,ee,it,cb	
		技 術 者 総 合 ゼ ミ II	1	2年				○	○	○	○		
		総 合 創 造 実 験	2	1年				◎	◎	◎	◎	◎me,ee,it,cb	
		総 合 創 造 演 習	2	1年				◎	◎	◎	◎	◎me,ee,it,cb	
		応 用 線 形 代 数	2	1年				○	○	○	○		
		産 業 数 理	2	1年				○	○	○	○		
		応 用 化 学	2	1年				○	○	○	○	◎me,ee,it,cb	
		現 代 物 理 学	2	1年				○	○	○	○	◎me,ee,it,cb	
		環 境 論	2	1年				○	○	○	◎	◎me,ee,it,cb	
		必修科目修得単位数計	16										
	選 択 必 修 科 目	機 械 工 学 概 論	2	1年	機 以外	6単位修得		○	○	○	◎ee,it,cb		
		電 気 電 子 工 学 概 論	2	1年	電 以外		○		○	○	◎me,it,cb		
		情 報 工 学 概 論	2	1年	情 以外		○	○		○	◎me,ee,cb		
		化 学 ・ 生 物 工 学 概 論	2	1年	化生 以外		○	○	○		◎me,ee,it		
		選択必修科目開設単位数計	8										
		選択必修科目修得単位数計	6										
		専門基礎科目修得単位数計	22										
一般科目及び専門基礎科目開設単位数計		32											
一般科目及び専門基礎科目修得単位数計		30											

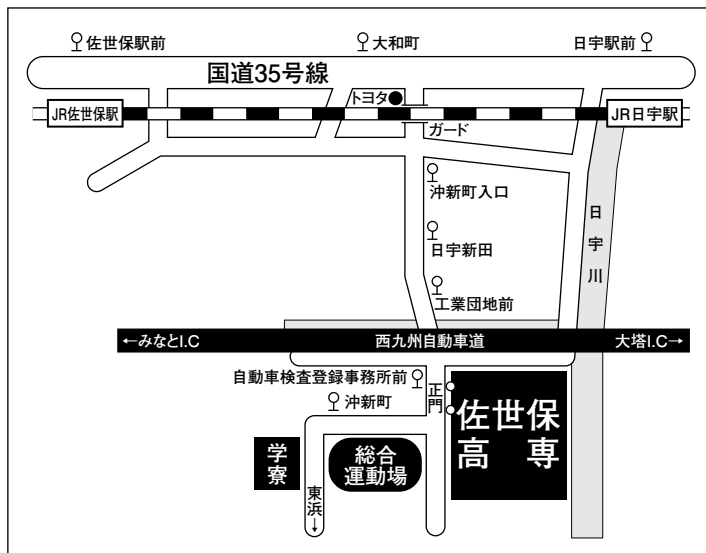
専攻に係わる単位
専門的な内容の授業科目の単位(専門科目の単位)
→◎で表示
専門に関連する授業科目の単位(関連科目の単位)
→○で表示
専攻に係わる単位以外の単位→△で表示

別表第4(第50条関係)

令和7年度入学以降
専門科目

授業科目			単位数	標準履修年次	系	備 考	専攻の区分				連携教育 プログラム 認定科目		
							機械 工学	電気 電子 工学	情報 工学	応用 化学			
専 門 科 目	必修科目	総 合 創 造 研 究	8	1年		12単位修得	◎	◎	◎	◎	◎me,ee,it,cb		
		特 別 研 究	8	2年			◎	◎	◎	◎			
		科 学 英 語 文 献 ゼ ミ	2	2年			○	○	○	○			
		応 用 情 報 処 理	2	1年			◎	◎	◎	○	◎me,ee,it,cb		
		必修科目修得単位数計	20										
	選択科目	精 密 加 工 特 論	2	2年	機		◎						
		場 の 力 学	2	1年	機		◎					◎me	
		熱 流 動 工 学	2	2年	機		◎						
		機 械 振 動 論	2	1年	機		◎					◎me	
		粘 性 流 体 力 学	2	1年	機		◎					◎me	
		現 代 制 御 論	2	2年	機		◎						
		電 気 回 路 特 論	2	1年	電			◎				◎ee	
		電気エネルギー工学	2	1年	電			◎				◎ee	
		放 電 プ ラ ズ マ 工 学	2	2年	電			◎					
		電 子 材 料 工 学	2	2年	電			◎					
		半 導 体 工 学	2	1年	電			◎				◎ee	
		通 信 工 学 特 論	2	2年	電			◎					
		画 像 情 報 工 学	2	1年	情				◎			◎it	
		通 信 方 式	2	1年	情				◎			◎it	
		ネットワーク・セキュリティ	2	2年	情				◎				
		情 報 科 学	2	2年	情				◎				
		知 識 情 報 工 学	2	1年	情				◎			◎it	
		ソフトウェア科学概論	2	1年	情				◎			◎it	
		無 機 化 学 特 論	2	1年	化生					◎		◎cb	
		有 機 化 学 特 論	2	1年	化生					◎		◎cb	
		分 析 化 学 特 論	2	1年	化生					◎		◎cb	
		生 物 化 学 特 論	2	1年	化生					◎		◎cb	
		応 用 物 理 化 学	2	2年	化生					◎			
		化 学 シ ス テ ム 工 学	2	2年	化生					◎			
		選択必修科目開設単位数計		48									
		選択必修科目修得単位数計		12									
	選択科目	インターンシップ	2	1～2年	全	各学年2単位 まで履修可	○	○	○	○			
		国 際 研 修 Ⅲ	2	1～2年	全								
		国 際 研 修 Ⅳ	4	1～2年	全								
		イノベーション創成Ⅲ	2	1～2年	全								
		イノベーション創成Ⅳ	4	1～2年	全								
		選択科目開設単位数計		14									
	専 門 科 目 開 設 単 位 数 計		82										
	専 門 科 目 修 得 単 位 数 計		32										
	開 設 単 位 数 計		114										
	修 得 単 位 数 計		62										

1. 専門科目のうち選択科目については、修了要件に含まれない。



位置図

※本校までの交通案内

- (1) J R 佐世保駅下車の場合
佐世保駅から「西肥バス」で「沖新町」行または「東浜町(大宮→沖新)」行に乗車「自動車検査登録事務所前」下車 所要時間約15分。
- (2) J R 日宇駅下車の場合
(特急は日宇駅には停車しない)
日宇駅から徒歩約20分。
- (3) 西九州自動車道を利用した時は大塔 I.C で降りてください。

